

令和4年度 事業報告

1 会議関係

(1) 理事会

会議名	開催場所	議 題
第27回 理事会 (令和4年6月7日)	水道技術研究センター	1 令和3年度事業報告(案)及び令和3年度収支決算(案)について (議決承認) 2 定時評議員会に提出する理事候補者(案)、監事候補者(案)及び評議員候補者(案)について (議決承認) 3 定時評議員会の招集(案)について (議決承認) 4 会員規程の改正(案)について (議決承認)
第28回 理事会 (令和4年6月22日)	水道技術研究センター	1 理事長(代表理事)・常務理事(業務執行理事)の選定について (議決承認)
第29回 理事会 (令和5年3月22日)	水道技術研究センター	1 令和4年度事業計画(補正)(案)及び令和4年度収支予算(補正)(案)について (議決承認) 2 令和5年度事業計画(案)及び令和5年度収支予算(案)について (議決承認)

(2) 評議員会

会議名	開催場所	議 題
第11回 評議員会 (令和4年6月22日)	水道技術研究センター	1 令和3年度事業報告(案)及び令和3年度収支決算(案)について (議決承認) 2 理事の選任(案)及び監事の選任(案)について (議決承認) 3 評議員の選任(案)について (議決承認)

(3) 監事会

会議名	開催場所	議 題
監事会 (令和4年5月30日)	水道技術研究センター	1 令和3年度事業報告(案)の監査、令和3年度収支決算(案)の監査

(4) 常設委員会

会議名	開催場所	議 題
第21回 企画委員会 (令和5年3月15日)	日本教育会館	1 令和4年度事業計画(補正)(案)及び令和4年度収支予算(補正)(案)について 2 令和5年度事業計画(案)及び令和5年度収支予算(案)について
第21回 管路技術委員会 (令和4年10月11日)	水道技術研究センター	1 令和4年度研究事業等の実施状況

第22回 管路技術委員会 (令和5年2月21日)	水道技術研究 センター	1 令和4年度研究事業等の実施状況 2 令和5年度研究事業計画(案)
第21回 浄水技術委員会 (令和4年9月26日)	水道技術研究 センター	1 令和4年度研究事業等の実施状況
第22回 浄水技術委員会 (令和5年2月20日)	水道技術研究 センター	1 令和4年度研究事業等の実施状況 2 令和5年度研究事業計画(案)

2 公益目的事業

公1 「水道技術調査研究・開発事業」

(1) 研究開発事業関係

(厚生労働科学研究費による事業)

区 分	期 間	摘 要
① 水道の基盤強化に資する技術の 水道システムへの実装に向けた 研究	令和2年度 ～令和4年度	水道事業における職員数の不足の中、水道管 網内等における水質変動の予測や水質異常時 における早期発見・通報を目的とするシステ ムの導入を目指した研究を実施

(共同研究事業)

区 分	期 間	摘 要
① 多様な社会・技術に適応した浄 水システムに関する研究 (<i>A-Dreams</i> プロジェクト)	平成30年10月 ～令和3年9月 (研究) 令和3年10月 ～令和4年9月 (成果報告)	多様な社会・技術に適応した浄水システムに 関する研究をテーマとし、将来を見据えた「ス マートな浄水システムに関する研究」及び「官 民協業による技術レベルの維持・向上に関す る研究」を実施、成果報告会を開催
② 水道の基盤強化に資する管路の 構築及び情報活用に関する研究 (<i>New Pipes</i> プロジェクト)	令和2年度 ～令和4年度 (研究) 令和5年度 (成果報告)	人口減少に伴う水需要の減少、少ない職員で の維持管理の困難さ並びに近年頻発する自然 災害への対応が求められる状況下でも持続的 に水道サービスの維持向上等、水道基盤の強 化を目指した管路網内の管理手法や情報の活 用方法を明らかにすることを目的として実施
③ 水道の基盤強化に資する浄水シ ステムの更新・再構築に関する研 究 (<i>A-MODELS</i> プロジェクト)	令和3年10月 ～令和6年9月 (研究) 令和6年10月 ～令和7年9月 (成果報告)	水道事業を取り巻く状況は大きく変化してお り、水道事業の基盤強化が求められているこ とから、設備の更新、施設の再構築を適切に 行い水道システムとしてのレベルアップを図 ることを目的として実施

(受託・請負事業)

区 分	期 間	摘 要
① 第2期 紫外線水処理技術適用 拡大プロジェクト (第2期 UV-ACE)	令和4年度 ～令和5年度 (研究) 令和6年度 (成果報告)	第1期活動内容を踏まえ、水道事業体のUV導入支援、浄水処理におけるUVの適用範囲拡大、水道事業以外への適用範囲拡大など、紫外線処理技術の適用拡大に向けた検討及び普及を目的として実施
② 水道のスマート化に関する研究 (第3期 A-Smart プロジェクト)	令和2年度 ～令和4年度	水道のスマート化の一環として、スマート水道メーターの普及に向け、第2期に続き、スマート水道メーター導入に係る課題や対応策を検討
③ 水道情報活用システム標準仕様 審査業務	令和2年度 ～	水道事業におけるCPS/IoTの技術を活用した水道情報活用システムのルールを定めた「システム標準仕様」の改定に係る審査委員会を運営
④ 都市の消防水利に関する分野横断 的研究会における資料データ収集 整理業務ならびに研究会運営事務 業務	令和2年度 ～令和4年度	人口減少社会に向けた実践的な消防水利の考え方について水道分野と消防分野における産官学が分野横断的に議論・検討する場である研究会の運営事務業務を実施
⑤ 水道施設の新たな点検手法等に関 する研究 (Aqua-Bridge プロジェクト)	令和4年度 ～令和5年度	水道施設の点検手法等について、新技術を水道分野に活用できるように、主に水管橋を対象とした事例集を作成

(特別研究事業)

区 分	期 間	摘 要
① 水道技術研究成果活用事業 (管路分野)	平成26年度～	これまでに実施した研究成果を水道事業関係者への普及を目的とし、事業体が抱える課題の共有、維持管理技能向上に向けた管路技術ワークショップを開催 (10/28 札幌市、11/2 福岡市で開催)
② 水道技術研究成果活用事業 (浄水分野)	平成26年度～	これまでに実施した研究成果を水道事業関係者への普及を目的とし、講習会、浄水処理ワークショップ等をはじめ、手引きや事例集の作成等を実施 (11/29 松江市、2/1 長野市で開催)

(自主研究事業)

区 分	期 間	摘 要
① 水道の国際比較に関する研究	平成27年度～	先進諸外国の水道事業に関する調査、有用な情報の収集及び発信等を実施
② 海外ICT等活用調査	平成27年度～	ICT等を活用した水道インフラのスマート化等について、諸外国の動向調査を実施 (新型コロナウイルス感染症の影響により調査活動は中止)
③ 水道におけるPFASの処理技術等に関する研究会	令和4年度～令和5年度	PFASの処理に関する技術の適用性などの調査・情報収集等を実施

(水道データベース事業)

区 分	期 間	摘 要
① 水道情報データベース等の構築	平成23年度～	事故情報を含む管路情報(布設状況等)の収集及び収集データの分析
② PIの効果的活用調査	平成18年度～	全国の水道事業体の事業等に関するデータを用いて分析

(2) 出版事業関係

技術資料・報告書・マニュアル等書籍の作成・出版・販売を実施

(3) 研修・普及推進事業関係

① 第34回、35回水道技術セミナーの開催(年2回)

- ・期日及び開催地：第34回 令和4年12月1日～2日 京都市、第35回 令和5年1月19日～20日 神奈川県
- ・参加人数：第34回101名、第35回108名

② 膜ろ過浄水施設研修会の開催(年1回) ※令和3年度中止したため、令和4年度は2回実施

- ・期日及び開催地：1回目 令和4年6月30日～7月1日 松山市、2回目：令和4年10月25日～26日 札幌市
- ・参加人数：1回目50名、2回目29名

③ 紫外線処理設備研修会の開催(年1回)

- ・期日及び開催地：令和4年8月2日～3日 鹿児島市
- ・参加人数：41名

④ 第43回九州・中四国ブロック研究会の開催（年1回）

・期日 及び 開催地：令和4年11月17日～18日 大分市

・参加人数：83名

⑤ 第17回、第18回 JWRC 水道講座の開催（年2回）

・期日 及び 開催地：第17回 令和4年9月12日、第18回 令和4年12月16日（共に Web 開催）

・参加人数：第17回188名、第18回166名

⑥ 「A-Batons+」の普及活動

産官学の共同事業で構築した「浄水技術継承支援システム」を令和4年度より有料化し新たに事業を開始

(4) 水道事業体等への支援活動関係

- ① 水道事業体等委員会へのセンター役職員の参加
- ② 水道事業体等主催の技術研修会等への講師派遣
- ③ 水道事業体等への技術支援（JWRC 水道技術等相談室等）

公2 「国際交流事業」

(1) 水道技術国際シンポジウム関係

- ① シンポジウム開催に代わり、セミナー方式での開催を検討

(2) Watershare 活動（オランダ水循環研究所主催）

※主催者において活動計画を見直し中であり、会議等には出席していない

(3) 国際会議等への参加及び発表

- ① The 12th IWA World Water Congress & Exhibition 令和4年9月11日～15日 デンマーク/コペンハーゲン
- ② 2022 IUVA Americas Conference 令和4年9月26日～28日 アメリカ/オハイオ州 シンシナティ

(4) 技術研修員受入

開発途上国の経済・社会開発に必要な人材養成の一環として、海外研修員を受入し、企業や事業体等での研修を通じた人材育成を実施

※令和4年度は受け入れなし

公3 「技術支援事業」

(1) 浄水技術支援事業の実施

浄水分野に係る装置、施設の導入支援 及び 装置認定、技術評価

	受付 (契約)	認定
膜ろ過装置	0 件	0 件
紫外線装置	13 件	10 件
膜モジュール	0 件	0 件

(2) 公募型実証研究支援事業の実施

実証フィールドを活用した技術成果に対し指導・助言を実施

受付 (契約)	中間	終了
0 件	1 件	1 件

(3) 水道施設の点検を含む維持・修繕に関する新技術事例集の作成 (Aqua-LIST)

審査	掲載
10 件	14 件

3 その他の事業

- (1) 水道技術ジャーナル (会報) の発行 (四半期刊・No. 103~106)
- (2) 文献抄録の作成
海外の文献を対象に抄録を行い、水道技術ジャーナルに掲載
- (3) ホームページ等整備事業関係
ホームページの運用、維持管理等
- (4) 水道ホットニュースの配信
792号 (令和4年4月1日) から 839号 (令和5年3月24日)
- (5) 第64回「水道週間」への協力 (令和4年6月1日~7日)
- (6) 会員名簿 (令和4年7月1日現在) の作成
- (7) 令和4年度 (公社) 日本水道協会 全国会議 (水道研究発表会) で論文を発表
(令和4年10月19日~21日 名古屋市)
- (8) 水道施設管理技士資格制度協議会の開催 (令和5年3月14日)

4 会員関係

会員種別、入退会状況

種 別	令和3年度末	入会	退会	令和4年度末	備 考
会 員 A	182	1	11	172	事業体
会 員 B	129	3	6	126	企業
会 員 C	14	1	0	15	団体
会 員 D	33	0	5	28	個人
合 計	358	5	22	341	

5 事務局組織

役員2名、事務局長1名、参与1名、総務部3名、調査事業部7名、管路技術部7名、浄水技術部6名、合計27名（常勤：令和4年度末現在）